

メルマガ ～美人ショップ店員の連絡先を訊き出す～

【主な内容】

【5】 件名

※△△

○○

どうも、TAKUMI です。

今日は、
僕の「強み」について話そうかと思います。

「なんだ？ 自慢話に付き合わされるのか？」

…解釈次第では、
そう思われるかもしれません。

が。

以前に、
サラッと話したことがあるものなので、

それほど、イケ好かない話ではないと思います。

もう少し、
このまま読み進めてみてください。

...

僕の強み。

それは、

「おばちゃんにモテること」

です。

...

「え？ 笑」

「…それが強みですか？」

「若くて、美人な女性にモテることじゃなくて??」

そんなツツコミが予想されます。

多分、

このメール講座を受けてくれている人は、

「美人女性にモテることが、一番の価値」

だと思っている人が、ほとんどだと思うので、

「おばちゃんにモテたって、何の価値もないじゃないですか？」

と、思われるかもしれません。

もちろん、僕も、
あなたと価値観は全く同じです。

「美人女性に好かれてこそ、ナンボ。」

↑

男として、
決して譲れない価値観です。

でもね。

美人女性にだけ、

いい格好を見せようとする、

返って上手くいかないことが多いんですね。

なんで??

と訊かれると、

説明するのが難しいのですが、

簡単に言うと、

そんな男は、

器が小さいことを

すぐに見抜かれてしまうから

といったところですね。

美人な女性ほど、
それを感知する能力が、
長けている傾向にあるな、と思います。

よく挙げられる
分かりやすい例としては、

一緒に食事をしている時に、

自分(=美人女性)には優しくしてくれるのに、

店員さんには、ものすごく偉そうな態度を取る男。

↑

こういったのは、
女性から、不信感を持たれてしまう、
典型的な男です。

「美人だから、優しくしてくれるんだ。」

「もし、私が美人じゃなくなったら、こんな態度
を取るんだ。」

そんなネガティブなことを連想させるので、
結果として、その男性から
その女性の心が離れていく、

という、
極めてシンプルな話ですね。

ここまで、いいでしょうか？

で、話を戻します。

僕の強みは、

「おばちゃんにモテること」

です。

なぜ、

これが「強み」となるのか？

さっきとは逆で、

「美人じゃなくても、優しいんだ。」

「私の中身を、ちゃんと見てくれる人かもしれない。」

そう思わせる、
良いフックになるから、ですね。

もし、
狙っている美人女性が、
それを見ていれば、

美人女性ほど、
自分の中身を見て欲しいと思っていることが
多いですから、

どんな相手にでも優しい態度の男性には、
心を許しやすくなる可能性が出てくるわけですね。

この前提で、
狙った美人女性と会話すれば、
けっこう弾みやすくなったりします。

今回のテーマである、
狙った美人ショップ店員の連絡先を訊き出そう
とするならば、

僕だったら、

美人ショップ店員との接点も取りつつ、

相性の良さそうな、

おばちゃん店員さんとは、

仲良くなれるだけ、仲良くなっておきます。

狙っている子の

10 倍くらいは、仲良くなっておきます（笑）。

その様子を見たときに、

狙ったその子は、

僕に対して、

何らか興味を持ってもらえる可能性が
生まれるんですね。

だから、

仲良くなれる人とは、
徹底的に仲良くなっておく。

↑

これ、
かなり重要な考え方です。

（先日のメールでも、お伝えしましたね。）

...

で、今日お伝えしたいのは、
ここからです。

おばちゃん店員と仲良くなることの
3つのメリット、

を、あなたにお伝えします。

これを読むと、
お目当ての美人店員と仲良くなるだけが、

全てではない、

と気が付くと思います。

人間は、
お互いが関係しあっているから。

...

さてさて、
状況としては、

狙っているその子とは、
ある程度接点を持っていて、普通に話せる仲に
なっている。

おばちゃん店員とは、

すごく仲良くなっている。

この前提で話します。

...

まず、1つ目。

【間接的に、狙っている子を褒めてあげられる。】

あなたも、経験がありませんか？

直接褒められるよりも、
人づてに褒められる方が嬉しいことって。

「〇〇さんが君のこと、△△って言ってたよ」

そう言われると、
直接言われるよりも、なんかテンションが上が
ったり、
嬉しくなることが、あると思います。

なぜ、直接言われるよりも、
嬉しいのか？

たぶん、間接的に言われると、

“その人が本気でそう思っている”

と、

素直に思えるからだと、

僕は思います。

直接言われても、もちろん嬉しいのですが、

「もしかしたら、何かウラがあるのでは？」

と、勘ぐる気持ちが少しだけあって、
100%諸手を上げて、喜べない、

というのがあります。

（ひねくれてる、なんて言わないでくださいね
笑）

でも、間接的であれば、

「そもそも、そんなまどろっこしいことはしな
いだろう」

という、バイアスがかかるので、
素直に喜ぶことができます。

僕は、
それを強く感じる人が多いので

自分がされて、嬉しいことを、
狙っているその子にしてあげたい！

ということで、

狙っている子の、何か素晴らしい部分があれば、
それを、仲良くなっているおばちゃん店員に話
します。

「〇〇さん（＝狙っている美人店員）、どんなに

お店が忙しいときでも、ちゃんと目を見て笑顔で対応してくれて、本当に素晴らしいと思います ^ ^」

そうやって、
したたかに情報発信することで、
自分の株も上げていくようなイメージです。

そのおばちゃん店員からしても、
人を褒めてる僕に対して、
少なくとも、悪い気はしないハズです。

さらに、それを
その子に伝えてくれる可能性も、十分にあります。

女性は、
噂話が好きですから。

そうして、
狙っている子を、喜ばせます。

人からモテるようになるコツは、
相手が喜ぶ“何か”を提供できる人です。

↑

ここ、ものすごく重要です。

2 つ目。

【間接的に、自分の好感度を上げてくれる】

これは、
1 つ目のメリットと、
表裏一体ですが、

誰かを褒めている自分。

さらには、
いつも爽やかな挨拶を交わしていたり、
おばちゃん店員が喜ぶ何か（仕事や、家庭の愚痴

を聴いてあげるなど)
をしてあげていたら、

そんな自分の好感の高さが、
噂として、狙っている子にまで、届く可能性があります。

その子が、自分に少しでも、
好感を持ってくれている場合、

良い噂を聞いたときに、

そこに相乗効果として、
好感度がどんどんアップしていきます。

3つ目。

【その子についての情報を集められる】

おばちゃんは、
可愛い子と仲が良いケースが多いです。

普段からよく会話をしていて、
お互いの情報を知っていることが
多いです。

だから、

仲良くなったおばちゃん店員を通して、

- ・ 彼氏の有無

とか、

- ・ 好きなもの

とか、

そういった情報を聴き出すことができます。

彼氏がいた場合なら、それを前提にして、

本人と会話することができます。

ある程度、
仲良くなっているのであれば、

「休みの日は、彼氏とデート？」

なんて、サラッと聞けば、
彼女からの直接的な情報も訊き出すきっかけに
なります。

今、ラブラブなのか？
それとも、マンネリ化しているのか？

ラブラブなら、
チャンスはほとんどないですが、

マンネリしているのなら、
彼氏への不満を聴いてあげると、
その子にとっての価値になる場合があります。

（ただしこの時、彼氏を非難するのは、危険です。肯定的に聴いてあげましょう。）

また、好きなジャンルを
予め把握していれば、そのテーマで、

会話を弾ませることができます。

人には、

“自分が好きな分野の、価値を知って欲しい”

という欲求があるので、

そこを満たすことができるわけですね。

(価値提供すると、相手と仲良くなります)

そんなふうに、

狙ったその子と、

さらに仲良くなるために、

必要な情報を、
おばちゃん店員から訊き出す、

というのも、かなりおすすめの方法です。

...

ちょっと長くなりましたが、
今回は、

おばちゃん店員にモテることの
メリット享受について、お伝えしました。

かなり、使える考え方でしょ？（笑）

近日公開予定の

『愛され男子の極意（仮称）』

では、

狙った女性店員に好かれるのはもちろん、

どんな相手にも、

人からモテるようになるための極意を

徹底的に解説しています。

このスキルを習得してもらえれば

今回話したようなことも、

かなり実践しやすくなる
と思います。

ぜひ、楽しみにしていてください。

では、今回はこれで。

ここまで読んでいただき、感謝します。

TAKUMI